

一人ひとりに寄り添い、地域に必要とされるYMCAに — 総主事就退任にあたって —

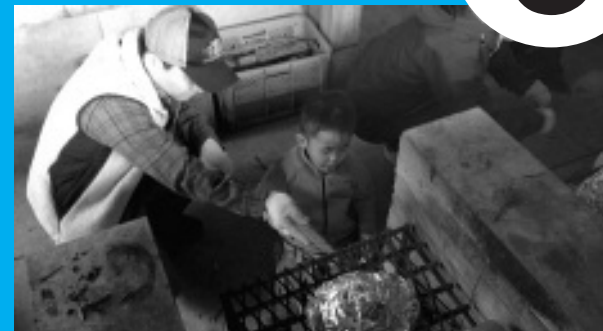


写真左から
堤弘雄さん 熊本YMCA総主事 (2006年度～2013年度)
岡成也さん みなみYMCA館長／ウエルネス事業部部长／2014年度から総主事に就任

2006年度より2期8年にわたって熊本YMCAの総主事を務めた堤弘雄さんが2014年3月末をもって退任します。4月からは新しい総主事に、みなみYMCA館長、ウエルネス事業部部长を務めてきた岡成也さんが就任することになりました。その就退任に先立ち、お2人による対談が行われました。堤さんには任期中の思い出や活動への思い、今後の展開への期待を、岡さんには今後の抱負などを語っていただきました。

THE YOUNG MEN'S CHRISTIAN ASSOCIATION

YMCA KUMAMOTO NEWS March 2014 vol.502 3



親子でアウトドアクッキングに挑戦(リフレスおおむた)

- C O N T E N T S**
- ① 一人ひとりに寄り添い、地域に必要とされるYMCAに
 - ② 熊本バンド138周年記念行事／日中韓YMCAピースフォーラム
 - ③ 企業人と留学生の交流会／スピリットワイズメンズクラブ設立総会
アガベNo.96「人を育むYMCA」
REPORT 西日本地区YMCA職員合同研修／台中YMCAからスキー講習受入れ
 - ④ Life 第67回 医療法人ソレイユひまわり在宅クリニック理事長 院長 後藤慶次さん②
Topics 水前寺幼稚園／むさしYMCA／リフレスおおむた
- 中面** 国際協力青少年育成年末募金報告

一人ひとりの賜物を活かして

堤 任期中は、2008年に迎えた熊本YMCA創立60周年をはじめ、2012年の公益財団法人への移行など、数多くの思い出深い出来事がありました。創立60周年を機に「人のいたみを感じ、互いに分かち合い、ともに生きる社会の実現に努めます」という使命実現への思いから「子どもいのち・アジア」をテーマとする取組みの一環として、「アジア・フレンドシップ・ファンD」を創設。また、2011年の東日本大震災では現地へスタッフを派遣しました。その後、地域に貢献するYMCAとして、合志市や熊本市、阿蘇市、日本赤十字社熊本県支部と防災協定を結ぶことができました。

岡 新しく総主事の役割を引き継ぎます。私とYMCAとの出会いは、体育の指導者としてYMCAの門を叩いたことです。当時は学校教育の指導現場を目指していましたが、この出会いにより社会教育団体のYMCAに身を置くことになりました。

YMCAでは、アジアの歴史など学校では学び得ない多くのことを学び、価値観が変わりました。大きな転換となったのは、キリスト教の精神を学び、洗礼を受けたことです。YMCAの職員として様々な経験と役割を担ったことは、今の私の大きな力となっています。様々な仕事を与えられ、日々、いろいろなことにチャレンジで

わたしと聖句



イザヤ書40章31節

主に望みをおく人は新たな力を得／
驚のように翼を張って上る。／走っても弱ることなく、歩いても疲れない。

明日に向かって歩く

東日本大震災後も、突然の大雪や災害が起こり、頼りの生活が、足元から崩れ去るのを目にします。人の理解を越えて、想像できない出来事が起こります。疑問は解決されません。後るを

振り返り、ああしておけばよかった、こうしておけばよかったと。

でも、人は、明日に向かって歩むことが出来る動物です。「支え合い」「結びつく」こともできます。不安な中にいることは心の安定を欠き、不安と心配に陥るのです。キリストに支えられようとする私たちも、苦しい時には、苦しいのですが、共にキリストがいてくださることに望みをおいているのです。

神さまの言葉は、一人一人に生けるキリストが住んでいてくださると告げます。それは、復活のキリストです。彼は、死という絶望を突き破った方で

す。死んでも滅びない永遠の命を持つ方が、私たちと共にいてくださるので

す。信仰は自分だけの慰めのためにあるのではありません。「自分を愛するよう、あなたの隣人を愛しなさい」と気づかせてくださった神さまは、友と一緒に喜ぶように、教えてくださっているのです。神さまがともにいてくださる心の安定は、揺るぎません。あなたも、他者のためのとりなしの祈りをする一人であり、支えられています。

日本福音ルーテル熊本教会
杉本 洋一

きました。

堤 私の人生は、学生時代にYMCAのキャンプリダー募集のチラシを見たことで変わりました。これまでの人生をふり返ると、つらいこと、苦しいこともありましたが、それは計画された偶然です。すべての経験はその必要があることとされた神のご計画です。計画された神様を信頼して生きていくことは大変重要だと今では思っています。私もYMCAで多くの人と出会い、海外に出向いた中での学びを通して成長させられました。YMCAは人が育つ場です。これから子どもたちが社会教育というプログラムに参加することで、大きく成長すると確信を持っています。今回、YMCAニュースに連載していたコラム「アガベ」を本にまとめました。次の世代に私の人生哲学を伝え、大切な気づきにつながるメッセージとなればと願っています。

今私は、グローバル化する世界で生きることが出来る人材育成の必要性を強く感じています。青少年のコミュニケーション能力、対人関係能力、多様性を受け入れる力が弱くなっていると感じるからです。世界の人々と交わる中では、自分の個性が確立していなければ、自らの意見を述べることはできません。自分とは違うものを受け入れ、「ディファレンス・イズ・ビューティフル」の考えを持つことが出来る青少年の育成が重要です。すべての青少年が、他者を愛することが出来るよう、まず自分自身を愛せる人に育つ

てほしいと願います。

岡 愛されるより愛すること。他者を理解するためには他者を受容する姿勢が大切ですね。一人ひとりのいのちを大切にすることを、子どもたちにどのように伝えていくかを考え続けたいと思っています。地域社会には困難をおぼえている人が多くいます。ケアの必要な人もいます。まだ私たちが知ることができない現実もあるでしょう。直接働きをできないことでも、他者の協力を取り入れたいと思います。

堤 YMCAが「賜物」を活かす役割を果たすこととしよう。「賜物」とは、会員の方や地域の方の技術や経験。YMCAの活動は、それらの賜物を活かしながら一人ひとりが大切にされる社会をつくる目的を持っています。YMCAが多くの人の賜物を引き出して十分に活かしていくためのファシリテーターとしての働きができるような人材の育成にも期待しています。

YMCAは常に、支援を必要とする人、社会的弱者に寄り添い続けてきました。今後も同様に、弱者にずっと寄り添うYMCAであってほしいと思います。

岡 それぞれが地域に必要とされるYMCAとなることも大切です。熊本市は政令指定都市となり、区ごとの行政になりました。区ごとの行政サービスの括りに合わせ、各区のコミュニティとの関わりを考えていくべきでしょう。長い目で見て考え、地域YMCAのスタンスを変えて

いくことになると思います。

また、様々な思いや夢を抱いてYMC Aの門を叩き、集う会員が、いつでも思いを語り合える場づくりが必要だと思っと思っています。そこで新しいYMC Aの活動を知ることもあるでしょう。誰かが必ず寄り添い、人と人が触れあう場で思いを解きほぐすことで、新たな展開が生まれるかもしれません。地域YMC Aは高齢者にとっても居場所となり、生きがいを感じてもらえる場となることができます。地域の中で、施設や物にこだわらず活動ができるYMC Aを目指したいと考えています。

堤 次世代のYMC Aを担う人材育成のためにも、会員の方々が対話できる場が設けられることは大変素晴らしいと思います。今後、YMC A運営について何かを決定する際、ユースが加わっていることも大事になるでしょうね。

岡 若者に若者としての意見を発言してもらおうことで、どのようなことができるのかを共に考えられるようになると思います。若い人たちの考え方は柔軟です。それまでに知らなかった歴史、学びに触れる機会を得ることで、活動も広がっていくのではないのでしょうか。

熊本バンドの精神を受け継いで

堤 熊本YMC Aには、いつも変わらず熊本バンドの精神が流れています。熊本バンドのメンバーは、共に祈ることから始まり、祈りをエネルギーとしました。その精神を今後も大切にしながら、未来への歩みを力強くしていたきたいと思います。

岡 2年後には熊本バンドが140周年を迎え、2018年には熊本YMC Aは70周年を迎えます。大きな節目となる時々を見据えながら、活動を展開したいと思っています。熊本YMC Aの歩みを、会員と共に学び、協働しながら成功に導くことが、新たな熊本YMC Aにつながると 생각합니다。

堤 私はこの春、みなみYMC Aのメンバー、ワイズメンズの一員としてミヤンマーを訪ねます。今後は、生涯を通して、エイズで両親を亡くした子どもたちのための施設を作るお手伝いをし、継続して孤児に寄り添う生き方をしたいと考えています。

岡 これからも、アジアの歴史やそこに住む人々と向き合っていけるような地球市民を育成し、より活発な活動ができるように取り組んでいきたいと思っています。

堤 岡さんは、学生時代に国体の体操選手として活躍され、その経験を活かして、今は、ボランティアの方々、役員の方々が持つ力を結集し、協働へと導くことができるYMC Aのリーダーシップとしてのスキルを持たれています。誠実なサーバントタイプのリーダーシップを発揮していただけると期待しています。

岡 現代の社会においては、家庭の中でさえ個々に寄り添ってくれる人が少なくなっていると感じています。2014年度から新たに「共に支え合う社会づくり3力年計画」に取り組んでいきます。YMC Aに助けを求める多くの方に心を配り、関心を持ち、寄り添っていきます。そして、その輪をしっかりと広げていきたいと思っています。YMC Aから地域に働きかけることで、大きなムーブメントになると信じて頑張っています。

熊本バンドの青年たちを偲ぶ 記念講演会・早天祈禱会



明治の初期、キリスト教の教えを広めようと誓った熊本

本洋学校の青年たち、「熊本バンド」の結盟138周年を記念した講演会が1月29日(水)、熊本草葉町教会で開かれました。講師に同志社大学キリスト教文化センター副所長の越川弘英さんを迎え、「水沢の熊本バンド」山崎為徳の生涯をテーマに、次のようにお話をいただきました。

「山崎為徳は明治時代初期の宗教家、神学者です。熊本バンドに名を連ねた青年たちの中で唯一、九州外の出身者でした。1857年、水沢(現岩手県)に生まれ、熊本出身の胆沢県庁少参事・野田豁通の縁で熊本へ。熊本洋学校に第1期生として入学しました。洋学校ではジェーンズ教師の教育方法や、広く物事を捉えながら学ぶ重要性を学び、多大な影響を受けたようです。同志社英学校では新島襄に高く評価されて後進の教育に



もあたり、水沢ではキリスト教の布教に尽力。学問の領域は神学、数学、化学、歴史、欧米文学などと幅広く、同校の卒業式では、キリスト教と学術の両立の重要性を訴えています。

学術と信仰は対立的に捉えるのではなく、それぞれを深く学び、両者を活かすことが大事だと考える一種のジェネラリストだったと考えられるでしょう。彼の人生は24歳8カ月という短いものでしたが、大変濃密でした。経験した出来事、人との出会いを通して、知識教養を学び、広く総合的に物事を捉え、身に付けようとする姿勢には今日でも学ぶべきものが多くあります。

また、30日(木)には早天祈禱会を開催しました。大粒の雨の中、早朝の花岡山に集まったのはキリスト教系の学校、教会、団体、熊本YMC Aなどの関係者約250名。1876年、青年たちが誓いを立て署名した奉教趣意書の原文を熊本大学YMC A花陵会の竹中亨彰さんが、同口語訳を九州学院高校の岩井琴乃さんが朗読しました。前日の講演に続き、越川弘英さんが「山上の祈り」と題して奨励。

キリスト教の信仰に基づき、社会に貢献しようとした若者たちの熱き思いを感じる時となりました。

平和への課題を共有する 日中韓YMC A ピースフォーラム

1月21日(火)〜23日(木)、日中韓YMC Aピースフォーラムが広島で開催され、日本・中国・韓国のYMC Aから様々な年代の参加者が集まりました。熊本からは国際ユースボランティアメンバーと職員が参加。平和記念公園でフィールドトリップを行うなど、平和について学習をした後に、意見交換を行いました。

政治的に日中韓の緊張が高まる中で開催となりましたが、このフォーラムでは影響はなく、終始「相手のことを考えよう」「理解しよう」という姿勢が全員に見られました。特に意見交換の場ではそれぞれの主張について「考えが変わった」「違う考えがある」と知ることができてよかった」という言葉が聞かれました。多くの話し合いを行い、最後には、次回は「中国の南京で平和の鐘を持ち寄り、平和への祈りをささげよう」と意見がまとまりました。

今回、このフォーラムに参加し、中国・韓国の人たちと意見を交わすことで、様々な考え方を知ることができました。また同時に、私たちは近隣国に及ぼした影響を知り、歴史についてもっと勉強をする必要があるのだと感じました。

みなみYMC A 中村恭浩



国際協力 青少年育成 年末募金

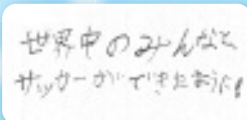
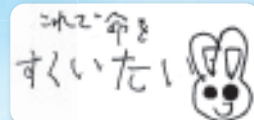
2013.11
～2014.1

たくさんのご協力ありがとうございました。

募金
総額

12,318,205円

(2014年2月8日集計時点)



子どもたちから寄せられた
メッセージやイラスト



東日本大震災復興支援
ボランティアワークキャンプ

九州北部豪雨災害
復興支援

100,000円

東日本大震災
復興支援

200,000円

草の根活動
(NPO・NGO)支援

600,000円

障がい者自立支援活動
(社会福祉法人
熊本YMCA福祉会)

1,000,000円

熊本YMCA学園
奨学金制度
(経済的困難のために
進学できない生徒たちの支援)

2,400,000円

参加費減免制度
(経済的困難のためにYMCAの
プログラムに参加できない
子どもたちの支援)

3,216,257円



YMCA祭



街頭募金

その他募金箱等
30件・260,401円

街頭募金

12件・831,948円

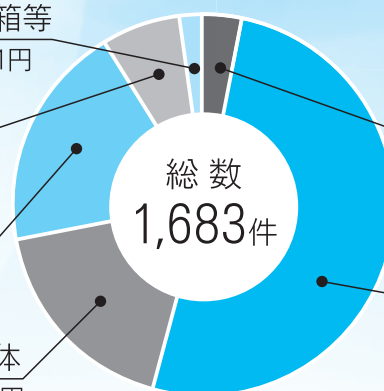
YMCA祭・

チャリティプログラム

46件・2,346,622円

法人・団体

143件・2,195,940円



子ども

537件・378,521円

学生・大人

915件・6,304,773円

事務費(募金振込手数料含む) 370,000円

日本YMCA同盟
国際協力募金

700,000円

青少年
国際交流
プログラム

600,000円

北部タイ山岳民族の
子どもたちの支援

1,000,000円



東ティモールへのサッカー指導者派遣



タイ・ユースワークキャンプ
タイの子どもたちと共に



エイズ孤児支援活動を行う
ミャンマーのモガウンYMCA訪問に
ユースが参加



熊本県立盲学校の生徒たちが
阿蘇の大自然の中で楽しんだ
ポニーキャンプ

写真はイメージで、実際の支援活動
とは一致しないものもあります。

募金拠出先

総額12,318,205円

集まった募金は、
国際協力や青少年の育成、
災害支援などのために
役立てられます

子ども・青少年育成

寄付者御芳名

2014年
月8日現在
50音順
敬称略

個
人

相原直信	相原和愛	青木京花	赤星敦	赤星
文喜久	赤星未優	赤星古之介	秋築正一	秋
山本久	山本真理子	山本麗子	秋寄光輝	秋
野志帆	安詮院陽仁	畦元太陽	畦元彌	麻生
健人	麻生伸一	麻生菜々々	麻生唯	安達寿尊
美	厚地洋子	阿部篤代	阿部裕正	天嵜可奈
繪	大地翔碧	荒尾和花	荒木史	荒木圭
荒木小百合	荒木愛望	荒木望史	荒木悠史	
荒木由起子	有田朋未	有山隆一	淡島涼心	
淡島英心	粟津安和	安藤京香	安藤保太	
Anna Klineva	井明香	飯嶋輪	安原則子	
家人麻維	伊方文音	伊方音羽	生見栄治	生
島美音子	生田朝太郎	池上富雄	池上優	池
澤誠	池田理	池田了義	石岡くミ子	石岡ひ
ろみ	石川友隆	石坂義隆	石田真理子	石岡ひ
島憲章	井芹節子	磯田大翔	磯部親則	磯部
智桜	一瀬麻由	一瀬雄輔	市原仁希	市原輝雄
子	市原宣二郎	市原遼汰	市丸和郎	一村野
乃花	井手歩	井手和也	井手幸平	井手美琴
井手竜平	出玲子	伊藤敦子	伊藤紀元	伊東
純郎	伊藤春美	稲倉利志輝	稲葉孝二	因幡
井上果音	因幡亮治	井野修三	井上新	井上和美
上翔太	井上清美	井上堅勝	井上祐希	井上
上裕二	井上慎一郎	井上壽子	井上英史	井上
上理紗子	井上博慎	井上みさ子	井上湊人	井上
田秀生	今村格	今村秀夫	今井政文	今村優
真	入江優真	入佐孝三	岩切かおり	

岩切和	岩切由利香	岩下葵	岩下明日香
岩下隆子	岩下真希	岩下裕一	岩代康子
田窪子	岩田陽翔	岩中秋子	岩永研一
岩本孝	岩本康佑	岩本悟	岩本千代子
岩本凌	岩本健	岩本千代子	岩本潤
介	上島華奈	上田彩佳	植田小百合
上田順子	上田ツヤ子	植田菜月	上田潤
生	上田みち子	上田康彦	上野希枝
植野美	植前愛	上村文美	上村一仁
上村芳代	上村紗恵子	上村省子	上村忠夫
上村智美	上村真智子	魚崎真理子	魚崎諒
宇治達実	牛嶋加佐喜	牛嶋弘子	歌野清三
内田閑英	内田さやか	内田英喜	内田博子
内田正雄	内村公春	内村佑生	内山泰志
都宮巧	有働尚子	石藤美佐緒	采田智輝
田宏貴	梅崎功一朗	梅田幸子	梅畑夏香
林侑里	浦上唯那	浦部秀子	江上寛
江上緑	江上美子	江上智朗	江上直希
江藤心	江藤安純	荏隈大樹	榎本莉子
及川	雅恵	及川理恵	王翼
大久保稔里	大久保和生	大久保律之介	大崎
隆義	太田黒尊恒	太田黒光保	大谷優美
塚幸一	大塚望	大塚陽斗	大塚永幸
大塚諒	大平落かおり	大庭守麗	大原英子
真	大馬文哉	大村和央	大村華蓮
大村浩	大村豊	大宅善輔	大宅登貴子
土岡治平	岡成也	岡陽子	岡崎紀久子
崎源次	岡崎利昭	緒方大介	緒方健一
幸平	緒方美子	緒方大輝	岡山富士男
志	岡本啓子	岡本大輝	岡山結
華	小車騎太郎	小郷欣子	尾崎範子
志	小田壮真	小田美羽	小田蓮枝
小野車	小野ミト	小野原有希	小野和馬
尾前知紀	小山想可	小山靖代	甲斐亜矢

甲斐誠之 柏崎信之 柏崎若子 柏崎勇文 柏原美津ヨ
 原敏恵 柏原芳樹 柏原住史 柏原マリアル
 デス 片橋匠 片平亮子 加藤香織 加藤清子
 加藤久美子 加藤蒼大 加藤大樹 加藤大器
 加藤豊子 加藤素文 加藤藤輝香 カトウ食物
 金久保義 金田誠治 金森昭吉 金森晴咲 金
 子貴美子 金子武士 兼瀬稔宣 上川遼馬 上
 小園祐子 神谷尚孝 上村龍太 亀浦正行 唐
 川麻祐子 川合一颯 川上詠矢 河上小瑠璃 川
 川上安生 川口圭子 川口毅 河口夏輝 山口
 蓮川越ゆかり 河瀬徹 川瀬美保 河野圭佑 河
 河野利夫 河野八玖 川畑友紀 川端峻介 川
 東夏夏 河邊平八郎 川村右京 菅正康 菅洋
 平 菊川英里奈 菊川妙子 菊住彩葉 木佐實 木
 浩一 岸田晃太郎 北亜希子 北岡京子 北川
 史恵 北時翔馬 城戸麻依子 木下弘貴 木下
 愛 義岡幸子 金信香 金聖孝 木村昭實 木村
 村京子 木村久仁子 木村久美子 木村さとみ 木
 木村天 木村拓巳 木村尊 木村成寿 木村秀
 崇 木村雛乃 木村ミユキ 木村利一 木本良良
 志 清田健太郎 清田音緒 吉良和乃花 吉良良
 ひろみ 桐原眞 桐原幸輝 桐原奈緒子 桐原夏
 萌 桐原陸 空閑亮 終崎梨沙 草尾心愛 草草
 藤美佐子 柳山恵治 工藤愛梨沙 工藤幸佳 工
 藤本昌子 久保誠子 久保田千愛 久保田菜摘
 熊井健太郎 熊川美咲 熊坂遙斗 隈部文 熊
 倉孝一郎 熊谷四季子 熊坂哲朗 倉岡臣佳
 原久慶子 藏野裕紀 藏野暖乃 倉橋佑一 蔵
 原アイ子 藏原陽向 藏本悠希 倉吉悠生 栗
 原健斗 黒木けい子 黒木津也 黒木裕二郎 黒
 野仁啓太 黒田夏乃 桑田晃成 桑田結緒 桑
 桑原真由美 桑本惟叶 桑原純一 桑原結子
 桑原真由美 桑本惟叶 桑本理央 小池美代子

水美幸	清水優	下釜すみれ	下城美佐子
島本倫太郎	志水博	清水清	清水望美
鳥島優太	島田桃花	島村光	島村保夫
直人	篠崎泰子	司馬賢	柴本航生
宏	紫垣みどり	鹿金逞	重枝うすけ
Generative	(oh)	潮崎ひと里	高谷成博
America		朝崎尚樹	塩谷隆之
Gentle		重枝うすけ	重枝
美	佐藤美佐子	佐藤瑠奈	早見義則
美	佐藤理子	佐藤瑞希	佐野志哉
仁美	佐藤博	佐藤楓夏	佐藤万由由
佐藤健太郎	佐藤紗織	佐藤壽哉	佐藤敏之
佐藤智美	佐藤希	佐藤典子	佐藤憲寛
佐藤美佐子	佐藤李寧	佐藤優成	佐藤好加
美	佐藤理子	里見義則	佐野志哉
Amie		朝崎ひと里	塩谷成博
Genetic		潮崎尚樹	塩谷隆之
宏	紫垣みどり	鹿金逞	重枝うすけ
直人	篠崎泰子	司馬賢	柴本航生
島本倫太郎	島田桃花	島村光	島村保夫
水美幸	清水優	下釜すみれ	下城美佐子

[illegible]

西謙一郎	西新子	西尾笑子	西尾実紗
康司	成瀬沙也加	鳴海門香	鳴海陸久
雅友	中山沙也	中山義則	山内理久
中村陽志	中村好美	中村棧子	中森和哉
中村結菜	中村優斗	中村友穂	中村陽子
後雄	中村空	中村陽斗	中村真優
原國貴	中原恵子	中村和子	中村奏絵
永瀨りゅ	中林好子	中原潤月	永原公子
安子	中津恵	永富葵	中西杏珠
島悠伸	中島由貴	中島由里加	永田彩葉
中島輝雄	中島東子	中島裕二	中島祐志
吾	中嶋文輔	中島節子	中島拓巳
健晴	長澤忠雄	長塩祥子	中島昭
金百香	中川聖土	中川睦子	中川由美
裕司	長井優次	中尾暁	中尾聖名
鳥居昭彦	鳥井惠子	中夕紀	永井晶子
富永悠太郎	豊森靖博	外山成仁	豊島颯斗
多美子	富田瑞葵	富永エミ子	富永久美子
眞人	富岡由香里	富田逢瀧	戸田貴利
亜衣菜	徳永祥太	徳永満子	徳富育咲
幸四郎	時本紀子	徳田穠	福田慶子
山美波	遠山美優	遠山涼太郎	時尾大地
満保子	東矢須美子	東家知子	遠山洋江
八原初枝	寺岡良男	寺田節子	寺田邦彦
岡八重枝	寺岡良子	寺田知子	遠山祥江
悠里	鶴田哲夫	鶴田桃桜香	連尾泰史
野田誠	坪田倅香	津留明修	津留明修
堤大弘	堤正則	常田貞慈	常田恵恩
辻口大樹	土山真也	堤猪一郎	堤梅香

別当吟樹	別府清子	外城律子	外村時人
鳥尚子	古田結唯	Brent Mosley	別当快心
古川麗子	古澤歌歩子	Gosefory	古澤優
菜穂	布田悟	布田尚美	二子石貞男
藤山みどり	藤本悠悵	藤森咲笑	藤森美和子
藤本博人	藤本悠悵	藤森咲笑	藤森美和子
藤本猪智郎	藤本浩輝	藤本潤一	藤本颯良
土樹	藤るるか	福澤橋	藤野泰三
士郎	藤るるか	福澤橋	藤野泰三
雅世	福永天理心	福山裕敏	福井智子
田仲二	福田丈翔	福田飛翔	福田直樹
子	廣草俊彦	深田真紀	広松信吾
福島貴志	福島昭子	福田小百合	福田稠
音娘	平山琴野	平山ムツ子	平原俊芽
子	廣石治乃	廣岡智子	広瀬美貞子
玖玖	平野陽花	平林ムツ子	平原佑香
野智斐	日野美香	日野充裕	平井義文
東亜絵里	東久文	樋口珠代	日野加奈子
沼沢	平野美保	平野惠子	平野華江
奈平	日野陽花	平林ムツ子	平原佑芽
音娘	平山琴野	平山ムツ子	平原俊生
子	廣草俊彦	深田真紀	広松信吾
福島貴志	福島昭子	福田小百合	福田稠
田仲二	福田丈翔	福田飛翔	福田直樹
雅世	福永天理心	福山裕敏	福井智子
士郎	藤るるか	福澤橋	藤野泰三
土樹	藤るるか	福澤橋	藤野泰三
藤本猪智郎	藤本浩輝	藤本潤一	藤本颯良
藤山みどり	藤本悠悵	藤森咲笑	藤森美和子
菜穂	布田悟	布田尚美	二子石貞男
古川麗子	古澤歌歩子	古川瑞穂	古川謙司
鳥尚子	古田結唯	Brent Mosley	古澤優
別当吟樹	別府清子	外城律子	外村時人

木綺夏	村崎恒志	村崎はな花	村嶋邦彦
功一	村上千春	村上博	村上稜
宮本蓮	三好伶奈	武藤興紀	村內愛子
マリアン	コンセプション	宮本美佳	宮本友香和
太陽	宮本國南雄	宮本知也	宮本昌宣
宮村春花	宮本有紗	宮本圭	宮本泰隆
窪代	宮野澄	宮原俊也	三山東吾
靖大	宮崎隆二	宮迫里沙	宮空駕
隆成	宮崎涼美	宮崎希実	宮崎真裕美
輪朔宏	宮川輝之	宮城優志	宮家花音
京子	光永尚平	光永尚生	光永美善
輔	水足純一郎	水元裕二	道本ゆう子
雅	眞正優治	丸山美千代	上内陽子
本美幸	松本悠聖	眞鍋響子	眞鍋櫻子
松本望受	松本教義	松本巴里	松本卓樹
松根敬子	松葉輝男	松村美沙	松本和良
実	松田美柚	松田由美子	松永夏紀
昭一	松下榮子	松下久子	松島雄一郎
尾公子	松岡京子	松岡隆寛	松岡智飛
キヌエ	益永桐帆	増村光一郎	松尾和子
田昌弘	益田真実	益永夏名	益永花帆
牧野成斗	増田フサ子	前田完治	益田隆子
田慶子	前田マサ子	前田夕記	前野つね
龍之介	前田愛加	前田七郎	前田なおみ
テツ子	本田雄二	本坊雄一	本堀秀一
原園江	堀部真紀	本郷匠望	堀之内隆之
田静香	本田祥太郎	本田節子	本田隆
星子脩	星子淳也	星子弘美	細島陸織
星子脩	星子淳也	星子弘美	細島陸織

村田葵 村田紀美子 村田啓 村田健一 村山
誠子 村田みどり 村田侑世 林田李奈 村山
香代子 村山心優 毛利秀烈 茂藤なつ子 元
田留美 本山心優 森幹太 森健太 森孝典
森成就 森正彦 森結菜 森律子 森川瑛美
森川禎子 守田愛沙 森田麗 守田富男 森田
遼 森村陽子 森本彩矢 森本り子 門内真奈美
美 安川百合子 安田哲子 安田日出夫 安田智幹
禮子 安永熊三 家富幸 柳凜太郎 柳田智幹
柳瀬唯希 藪内菜美 山内さか 山内翔太
山内遼希 山内真奈美 山内裕子 山神美代子
山口友香 山口智子 山口準人 山口富士子
山口友梨 山下順子 山下省也 山下禾子
田伊都 山田しずか 山田信二 山田真二
田二美世 山田麻紀 山田美月 山田萌結 山
田芳之 山永美音 山根遼真 山野美空 山室
有瑠 山本一朗 山本京子 山本景子 山本翔
瑛 山本武人 山本トキエ 山本利夫 山本智
輝 山本直子 山本悠登 山本昌子 山本悠生
山本佳 山領清 湯原博太郎 横田あい
大横山純一 横田博 横田愛佳 横田麗
吉岡龍子 吉住弘美 吉田和子 吉田早織 吉
田しのぶ 吉田ひかり 吉田有花 吉田安夫
吉田悠利 吉田ひかり 吉田有花 吉田安夫
富章子 吉富信大郎 吉原文子 吉松美生 吉
村忍 吉村知子 吉本寛治 吉本敬一 吉本貞博
一倉 吉本優斗 吉安真理 吉脇昇吾 吉倉
米倉篤子 田中早希 米真理 田村謙一 米
方田篤志 来海恵子 李英 龍比佐子 若柳久
美 脇田聡子 和田朱美 和田勇人 和田奈空
和田サヤカ 和田修一 渡邊嘉代子 渡邊久仁
渡邊健人 渡辺光晴 渡邊章太郎 渡邊紀仁
渡邊菜々子 渡邊裕稀 渡邊美香 渡辺美咲

渡邊美幸 渡邊仁子 渡辺ゆみこ 渡邊璃季

企業・団体

(医)愛育会福田病院 特定非営利活動法人ＩＯ
Ｂスポーツ推進事業団 青山ダンススクール
旭電業(株) (有)アサヒファクコ社 味千
ラーメン上通店 アスカ社員会 阿蘇ワイズメ
ンズクラブ (有)アファーク (有) 有明荘 (株)
石原電設 (有)イズミコーポレーション 五木
食品(株) (有)入江生花店 (株)上田商会
(医)永誠会 (株)エス・エス・ケイ (株)エム
ロード (有)大谷書店 (医)大塚メディカル
(名)大橋時計店 (書)岡田珈琲 オステリア
リコロド (有)小園商店 帶山小学校水泳部
帶山中学校水泳部 (有)オフィス尚 温石惣菜
上通店 温石惣菜新屋敷員 (有)香川不動産水泳部
(医)金澤会 (医)金澤会職員一同 (株)亀井ラ
ンチ (株)カリノフアシアリテイーズ 関東学
院大薬業会熊本県支部 漢方上通業局 喫茶
フエリカ(有)九州アルバ写真社 九州産業
交通ホールディングス(株) 九州産交ツーリス
ム(株) 九州産交ランドマーク(株) 九州電気
保安協会 (株)清水宇藏商店 (有)金峰不動産
熊本朝日放送(株) 熊本北聖書キリスト教会
熊本ケービー食品(株) 熊本白川教会 熊本聖
三一教会 熊本聖書教会 熊本タクシー (公)
社熊本西法人会 熊本にしワイズメンズクラブ
熊本日産自動車 熊本ひがしワイズメ
ンズクラブ 熊本蜂楽饅頭 (株)熊本ホテル
キャッスル 熊本みなみワイズメンズクラブ
熊本むさしワイズメンズクラブ 熊本ヤクルト
熊本 熊本ヤングワイズメンズクラブ 熊本ワ
イズメンズクラブ (有)クリンメント九州

皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

企業・団体

GRILL de GYAN くろかみ美容室 (有)健康タクシ
(有)更正企業 (有)コムエシモト (株)コスギ不
動産 (株)コスギ不動産東部支店 (株)小竹組
こつとつと上通店 佐藤白蟻工業(株) THE EN
ORTHFACE アノス熊本店 (有)サンオ
ンター (株)三計テクノス 山水亭 (有)熊本教育セ
ンター (株)四季咲花 (株)志水工務店 蛇の目ミ
シン工業(株)熊本支店 舒文堂河島書店 すき焼加
茂川 (有)スクラム (株)セラビ (株)大劇 (医
大樹会)えがしらクリニック (株)泰星会 ダイニン
グ和RABII 高峰果樹園 (株)竹本商会 弁護士
法人田中ひろし法律事務所 地下厨房山桜 堤蘭科
医院 (有)津々美スポーツ 大邱YMCA Des
ign Tshirts store 東光石油株 ドコモ
熊本 (株)電研テクノ 東光石油株 ドコモ
ショップ上通店 トヨタカローラ熊本大津店 長崎
書店 中島屋 南城館予備校 錦ヶ丘中学校PTA
西日本電材(株) (株)日専連アーズ 日本ナザレ
教団熊本キリスト教会 ネットヨタ中九州株
玉名店 ネットヨタ中九州(株)本店 (株)ハート
九州計算センター パソニックES産機システム
(株) (株)馬場電機商会 (株)久富建設 ファミ
リマート熊本出水2丁目店 (有)風設計装 Fami
liz Linda熊本店 フォーユ会 (社)福
藤崎台童園 藤田香織税理士事務所 (株)堀川 松
下管理(有) 松藤貿易株 武蔵野自治会 (有)
村田工務店 (株)メガネの大宝堂 八代ワイズメン
ズクラブ (有)柳屋本舗 (有)ゆうしん (株)裕栄
店 リコージャパン(株)熊本支社 理想科学工業
(株)理想熊本支店 旅館みやこ (資)鷺津商店

その他

YMCA祭 中央YMCA前進祭 みなみYMCA
サザンフェスタ 上通YMCAチャリティ市場 東
部祭 ながみね祭 むさしYMCAチャリティパ
ザール クリスマス会礼拝献金 中央YMCA み
なみYMCA ながみねファミリアYMCA むさ
しYMCA 阿蘇YMCA YMCA学院 医療事
務管理学科 経営ビジネス科 建築科 児童福祉教
育科 生涯スポーツ科 日本語科上級 日本語科初
級・中級 老人ケア科 クリスマス礼拝献金 常議員
会 阿蘇YMCA職員 熊本YMCA職員 チャ
リティプログラム(中央YMCAチャリティイベン
ト みなみYMCAチャリティプログラム 上通Y
MCAチャリティイベント ながみねファミリ
YMCAチャリティイベント むさしYMCAチャ
リティイベント ヘルシキッズ親子いす作り) 年
末街頭募金(上通アーケード 鶴屋百貨店前 新市
街アーケード ゆめタウンはまぜん 健康商店街
サンロードシティ熊本 ゆめタウンサンビアン
シュアロード)長嶺 ゆめタウンの森 ホームワ
イド;へびすばい阿蘇店 阿蘇道の駅 スーパー
みやらは JR大牟田駅前) YMCA学院 経営ビ
ジネス科1年 経営ビジネス科2年 医療事務管理
学科1年 医療事務管理学科2年 医療事務管理
学科2年 医療事務コース 医療事務管理学科
診療科1年 医療事務管理学科専攻科 国際ホ
テル科1年 国際ホテル科2年 生涯スポ
ーツ科2年 ケア科1年 老人ケア科2年 児
童福祉教育科2年 児童福祉教育科3年 学
生委員会) 会員スポーツ大会 熊本地区
ワイズメンズクラブ 新春合同例会 国際交
流委員会 第41回YMCAチャリティゴルフ大
会 第42回YMCAチャリティゴルフ大会 国
際協力青少年育成年未募金感謝会 むさし
YMCA革芸クラブ 武藤興紀先生の功労常
議員を祝う会 YMCA/YWCA合同祈禱会

◎その他、個人・企業・団体より匿名にて155件

◎その他、個人・企業・団体より匿名にて155件

アガペ No.96

総主事
堤 弘雄

人を育むYMCA

8年間掲載されましたコラム「アガペ」も今回をもって終わりとなります。これまでの皆様のご愛読に心より感謝申し上げます。

さて、私とYMCAとの関わりは大学の入学式の時に溝に落ちていた1枚のYMCA野外活動のチラシを拾ったことから始まりました。大学の4年間、YMCAのキャンプリダーとして充実した青春時代を過ごし、卒業後、YMCAの職員となって35年の月日が流れました。39年間にわたるYMCAで過ごした人生を振り返って思うことは、「YMCAは人を豊かに育てるところ」だということです。私自身もYMCAによって育てられました。そして、これまで関わった子どもたちや学生たちも心豊かに育っています。

子育てに関して、最後に思うことは、大切なのは、子どもの教育のすべてを公教育(小中学校等)のみに任せるのではなく、子どもの成長に必要な体験や経験をする機会を親が主体的、積極的に与えてあげることだということです。

スポーツや野外活動、グローバル教育としての語学教育、ボランティア活動、国際交流活動など社会教育活動は多岐にわたりますが、すべてYMCAで経験できることです。

特に、小集団活動(グループ活動)の経験を子どもたちにさせてあげてほしいと思います。そこで得た対人関係能力や人との信頼関係は今後の人生を豊かに逞しく生きる力となることでしょう。YMCAの全てのプログラムが小集団活動(グループワーク)の手法を大切にしているのは、そのような効果が期待できるからなのです。

子どもたちの成長が豊かに育まれますように。皆様の人生の上に神様の豊かな祝福がありますように。心から祈りつつペンを置かせていただきます。

感謝



最後に茶話会を行い、リラックスした雰囲気ですべてで交流の時をもちました。相互理解を図るよい機会になりました。

ICR 佐藤万由美

YMCA学院日本語科で学ぶ留学生に、企業で働く人々と接する機会をもってもらおうと、企業人と留学生の交流会が東部YMCAで開催されました。中級クラスで学ぶ留学生8名とYMCAフィランソロピー協会会員企業の7名が参加。留学生の興味・関心事や生活するうえで困ったこと、将来の夢などの事前アンケートをもとに、1対1の会話練習ボランティアを実施しました。名刺を交換して自己紹介を行い、その後、日本に来て驚いたことや、文化や習慣の違い、趣味などの話題から話し合いを始めました。

企業の留学生は「日本で就職するには大学、大学院のどちらを出たほうが有利か」「日本の企業で働くうえで大事なことは何か」「外国人でも就職は可能か」など、日本での就職に関して質問し、企業人からのアドバイスに耳を傾けていました。

企業人からは、「将来の夢を持ち、海外でことばを学ぶ行動力に感心した」「自分が学生時代はそんなに明確な目標は持っていなかった」「中級になると日本語力も上がり、質問のレベルも高かった」「協会の行事に何度か参加してくれた学生が覚えていてくれたのはうれしかった」などの感想が寄せられました。

YMCAフィランソロピー協会の
企業人と日本語科留学生が交流地域に根を下ろし、世の光として生きる
熊本スピリットワイズメンズクラブ設立総会

1月25日(土)、熊本で10番目のワイズメンズクラブ「熊本スピリットワイズメンズクラブ」の設立総会が東部YMCAで開催されました。

設立の目的は「熊本市東部地区YMCA事業の発展とサポート体制を構築する」。活動拠点の東部YMCAは、熊本市中央区帯山の地にあつて40年以上の歴史を紡いできました。現在、YMCA学院の建築科やアジアからの留学生が通う日本語科、福祉人材養成を中心とした生涯学習事業等を展開しています。将来を嘱望される建築科の若者や留学生、地域で活躍する福祉人材等を支援するサポーターとして、地域に根付き、世の光としての働きが期待されます。

当日は、日本福音ルーテル神水教会牧師の角本浩さんによる開会礼拝、熊本スピリットワイズメンズクラブ設立準備委員長の横田博さんによる設立経過報告、スポンサークラブである熊本ひがしワイズメンズクラブ会長の宮崎隆二さんのエール、熊本スピリットワイズメンズクラブ会長の紫垣正仁さんによる「熊本スピリットが世界を変える！」と題した決意表明が行われました。その後、茶話会を行い、設立をお祝いしました。

本部事務局 久保誠治

YMCA運動を世界に展開しよう
西日本地区YMCA職員合同研修

■日程/1月27日(月)～30日(木)

■場所/阿蘇YMCA

西日本地区のYMCA職員が参加する合同研修「ステップ1」が開催されました。とげぬき生活館館長の坂口順治さんを講師に迎え、熊本YMCAの職員2名を含む9名が学びを深めました。参加者の感想には「YMCAとキリスト教の理解が深まった」「リソース・モビリゼーションの可能性を感じた」等がありました。この春には、これまでのステップ1研修をまとめた「Yの活性化入門」が日本YMCA同盟から発行される予定です。



本部事務局 久保誠治

台中YMCAから
スキー講習受入れ

■日程/2月5日(水)～9日(日)

■場所/九重森林公園スキー場

昨年に続き台湾の台中YMCAから18名が、九重でのスキー講習のために熊本YMCAを訪れました。2名はリピーターで、熊本YMCA職員の指導をもう一度受けたいと、この日を心待ちにしていたということです。宿泊した阿蘇YMCAが一面雪に覆われた日は、雪合戦をする姿も見られました。



また、今回は日本のYMCAが実施するスキーワッペンテストで参加者のレベル認定を行いました。

上通YMCA

富森靖博

Life

第67回

“いのち”“生活”
“いきがい”をテーマに
したメッセージ。



医療法人ソレイユ
ひまわり在宅クリニック
理事長 院長
後藤 慶次さん ②

コミュニティの中で見守られ、 幸せに生き、亡くなる社会を目指して

在宅医療で患者を診るのは主に家族です。家族が、医師や看護師から、病状の進行に伴って次第に弱り、亡くなるまでの説明を受け、患者が苦しまない対応方法を知っておくと、ホスピスと同様のケアを自宅で行うことができます。クリニックに、真夜中に電話が掛かってくる時は、「今亡くなりました」という内容が大半。人が生命を止めていく時は、医師や看護師のものでなく、家族や身近に付き添ってきた方たちのもの。家族はしっかり患者の生命と死に向き合うことが大事です。また、亡くなるまでの一連の流れ、穏やかな死を見ると、死ぬことが怖くなります。自宅で亡くなった方が、その後も家のどこかで見守ってくれていると感じこともあるでしょう。生まれ育った家で家族に見守られながら亡くなることは、ごく自然なことだと思います。

コミュニティの中で皆が助け合い、地域に見守られながら幸せに生き、亡くなっていくような社会になってほしいと願います。病気を前にすると本人も家族も気持ちが揺らぐものです。その前に自らの死を考え、残される方々のことを考えることも大切です。終わりを考えることは、今をどのように生きるかにつながるからです。

YMCA会員交流プログラム ファミリーデイキャンプ

YMCAに集う様々な仲間と出会い、交流の輪を広げませんか。飯ごう炊飯体験や赤牛の丸焼き、ピザ作り、ハイキングなど、家族で楽しめるプログラムで交流の時間を過ごしましょう。

日時：2014年3月21日(金・祝)

現地集合・解散の方 10:00集合

送迎バス利用の方 中央YMCA8:30集合

場所：阿蘇YMCA

対象：YMCA会員とご家族

参加費：大人1,000円、学生・子ども500円

(バス利用の場合、別途一人500円・温泉代別途)



お問合せ／熊本YMCA ICR TEL 096-353-6397 FAX 096-324-7877
E-mail icr@kumamoto-ymca.org

アガベ“あなたのたましいが輝く92のメッセージ”

総主事の堤弘雄さんにより8年にわたり連載されたコラムが「アガベ“あなたのたましいが輝く92のメッセージ”」として1冊の本になりました。税込み1,000円です。お近くのYMCAの窓口または上通まるぶん書店でお求めください。



お問合せ／熊本YMCA本部事務局
TEL096-353-6397 FAX096-324-7877

TOPICS

地域YMCAにまつわる人・モノ・場所などを順番にご紹介します。

地域のコンビニエンスストア 水前寺

昨年、幼稚園の近隣にあるファミリーマート熊本出水2丁目店と交流を続けています。6月の花の日には、手作りのプレートをつけた花かごを園児が届け、1月



には募金への取組みの掲示と手作り募金箱の設置をお願いして協力していただきました。また、園児たちの絵画を、母の日やクリスマスに合わせて展示。地域の皆さんに見ていただける場になっています。

今後も積極的に地域と交流し、YMCAの取組みを届けて地域に必要とされる関係づくりを広げる活動を続けていきたいと考えています。

水前寺幼稚園 井上和美

卒業するリーダーたち むさし



むさしYMCAでは今年度支えてくださった皆さんや、この春から社会人になるなどの理由でリーダー活動を卒業する皆さんに感謝の気持ちを込め、2月15日(土)に「むさしYMCA感謝会」を行いました。リーダー、むさしワイズメンズクラブ、運営委員の皆さん、職員の総勢35名が参加。卒業する皆さんの挨拶を聴きながら、改めてリーダーの熱い想いに支えられていることに気づかされました。多くの仲間がいたからこそ、YMCAの活動を頑張ることができました。本当にありがとうございました。卒業おめでとう！

むさしYMCA 丸目陽子

フラワーアレンジメント リフレス



リフレスおおむたには、研修室や創作室を定期的にご利用いただいている団体が多くあります。陶芸活動を行っている団体が多い中、フラワーアレンジメントをされている「フローリア」という団体があります。その先生から「受付に飾ってください」と、きれいなお花を時折いただきます。お花そのものもさることながら、そのアレンジがとても素敵です。

先生のリフレスに対する優しい気持ちと、お花の美しさ、飾られた美しさに、職員も来館者もとても和んでいます。

リフレスおおむた 秋寄光輝

Kumamoto YMCA Network

中央YMCA	☎096-353-6391	水前寺幼稚園	☎096-362-4141
YMCA学院	☎096-353-6393	阿蘇YMCA	☎0967-35-0124
YMCA学院高等学校	☎096-353-6391	赤水保育園	☎0967-35-0024
本部事務局・ICR	☎096-353-6397	尾ヶ石保育園	☎0967-32-0213
みなみYMCA	☎096-378-9370	永草保育園	☎0967-32-0810
上通YMCA	☎096-352-2344	黒川保育園	☎0967-34-0402
東部YMCA	☎096-382-6661	リフレスおおむた	☎0944-58-7777
ながみねファミリーYMCA	☎096-385-0676	就労継続支援	☎096-312-1333
むさしYMCA	☎096-248-6334	A型事業所WELL-B	



思いやり 誠実さ 責任感 尊敬心 キャラクター・ディベロップメント推進中

東部YMCAには、専門学校の建築科以外に、日本語科と生涯学習があります。日本語科にはいろいろな国の留学生がおり、生涯学習には職業訓練を受ける社会人受講生がいます。特殊な生徒構成の中で、YMCAのキャラクターディベロップメントの価値を理解してもらうために様々な工夫をしました。その中で生まれたのが、お手洗いに添えるお花に花言葉を添えて、思いやりの心を伝える運動でした。「花言葉を読むと心が和む」と留学生が笑顔を見せました。(東部 南ゆり)



【基本聖句】喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい(ローマの信徒への手紙12章15節)

熊本YMCAの使命

共に生きる社会
ウェルネス活動

地球環境の保全
ボランティア活動

生涯学習の推進
平和な世界

■ホームページ www.kumamoto-ymca.or.jp

■メールマガジン登録

www.kumamoto-ymca.or.jp/cgi-bin/mail/mail.cgi

